◀水泳は体が弱かったからはじめたという種田選手。「努力するとその先に感動がある。」と努力の重要性を語りました。

世界の泳ぎを体感

種田恵選手特別授業

歓声が上がるほど、その世界の泳ぎは迫力がありました。

平泳ぎの手、足の動きをわかりやすく指導。

6月29日、蘇陽小で特別な授業が開かれました。

先生は、世界水泳200m平泳ぎ4位、北京オリンピック200m平泳ぎ8位の種田恵選手（ミズノ）。

この特別授業は、文部科学省と(財)日本体育協会が実施する「スポーツ選手活用体力向上事業」の一環で行われました。蘇陽小では、バス通学の児童が大半を占め、体力の面で課題が出てきたことを憂慮し、今回の事業に取り組むことにしました。

4～6年生32名の生徒に大きな拍手で迎えられた種田選手は、スーツ姿のやや緊張した面持ちで登壇。水泳を始めたきっかけや、世界の舞台で体験したことを話しながら、苦しいときに努力することの大切さと、そのことによって得るものの大きさを生徒たちに教えました。

体育館での授業に続いては、プールでの授業。スーツから水着姿に「変身」した種田選手は、平泳ぎでの足の動かし方などを、生徒一人一人に丁寧に直接指導を行いました。その後、平泳ぎの実演、教頭先生や生徒代表とのリレー対決などで泳ぎを披露。生徒たちはそのスピードやターンなど、ひとつひとつの動きに世界を感じたようでした。

山都町茶品評会

6月23日、蘇陽総合支所で平成22年度の「山都町茶品評会」が開かれ、山都町内の生産者が、釜炒り製玉緑茶の部に20点、蒸し製玉緑茶の部に39点を出品しました。審査には熊本県農業研究センター茶業研究所などの職員の方があたり、審査項目は外観（お茶の形）20点、香気（お茶の香り）75点、水色（お茶のお湯の色）30点、滋味（お茶の味）75点の4つ、計200点満点。霜の被害の影響が心配されましたが、出品されたものはどれも品質の高いものだったようです。

■蒸し製玉緑茶の部

1等　渡辺　成善（北中島）

■釜炒り製玉緑茶の部

1等　下田　房夫（犬飼）

品質を厳しく審査

運転技術で全国へ

二輪車安全運転熊本大会で山都チーム圧勝！

6月13日、県免許センターで行われた二輪車安全運転大会で、矢部高校二輪車競技部と矢部ツーリングクラブ（坂本一広会長）で結成された3チームが、圧倒的な運転技術で1位から3位を独占。

個人でも、各部門で上位を占めました。

その結果、7月31日から三重県鈴鹿市で行われる全国大会に矢部高校生2名、矢部ツーリングクラブ2名が出場することになりました。

現在、全国大会に向け、えびすぱーな横の練習場（城平）で日夜特訓中です。

全国大会出場者

高校男子の部
矢部高校林業科2年　本田　幸平さん

高校女子の部
矢部高校普通科2年　榊　彩華さん

大型の部
矢部ツーリングクラブ　坂本　安駿さん

中型の部
矢部ツーリングクラブ　田中　秀穂さん

手前から坂本さん、田中さん、本田さん、榊さん、監督の村上章さん

山都町環境保全型農産物認証制度

平成20年3月に「山都町環境保全型農業推進条例」が制定されて、山都町独自のブランド制度を構築しています。

化学肥料や農薬の低減を行う農業生産方式の浸透を図るとともに、安全で安心な農産物の安定的な供給を図るため、環境保全型農業を推進します。

認証の手順

◇申請
申請書に栽培・出荷計画、資材証明書を添付。
申請の受付期間は、4月～5月、8月～9月の年2回です。

◇審査
書類・ほ場の審査を行います。
山都町環境保全型農業審議会で審議を行います。

◇認証
「熊本県特別栽培農産物に係る標示ガイドラインにおける慣行レベル」に定められる化学肥料（窒素成分の使用量）、化学合成農薬の使用回数（有効成分の延べ使用回数）の削減割合に応じて格付されます。

○化学合成農薬・化学肥料を使用しない農産物
格付➡金

○化学合成農薬・化学肥料を8割以上削減した農産物
格付➡銀

○化学合成農薬・化学肥料を5割以上削減した農産物
格付➡銅

申請書は……

山都町役場農林振興課（白糸事務所）、清和・蘇陽総合支所産業振興課、JA上益城第3営農センター、JA阿蘇蘇陽中央支所にあります。

山都町の農産物を広くPRを行い、山都町環境保全型農産物のブランド化を図ります。

詳しいお問い合わせは

●山都町役場白糸事務所
農林振興課　農政係
電　話：72－1136
FAX：72－1066

◇シールの交付

※シールは有償です。
1シート12枚（大）で10円、1シート24枚（小）で10円です。
※認証の有効期間は、認定した作物の収穫完了までで、最大有効期間は、1年です。

※認証生産者の厳守事項・責務等がありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。